

5月麻績村教育委員会定例会議 会議録

令和7年5月2日(金)

午前10時30分～

地域交流センター第3・4研修室

出席委員 職務代理 小山正文 委員 高野羊子
委員 坂口曜子 委員 小松小百合
出席職員 麻績保育園長 塚原京子 麻績小学校長 尾台弘枝
筑北中学校長 大鷹宏彰 教育長 加瀬浩明
次長 宮下信俊 係長 森山正一 主任 高野智弘

一 開会(宮下教育次長)

令和7年5月の麻績村教育委員会定例会を始めます。よろしくお願ひいたします。

二 教育長挨拶(加瀬教育長)

教育長: 総合教育会議ありがとうございました。昨日は一緒にお弁当給食を食べられてとても良かったです。このくらいの規模なので、あのようなことができていいなと感じました。それでは5月の定例教育委員会を始めさせていただきます。

三 報告

1) 教育長報告

宮下次長: 報告事項に移ります。教育長報告をお願いします。

教育長: 冒頭に申しましたが、春の大切な行事となっています。中学生を中心になって動いて頼もしいと思ったところであります。新年度が過ぎて一ヶ月が経ちました。校長先生が変わられたばかりで、いろいろなことが目まぐるしくあり、非常に疲れだったのではないかと思います。

この一ヶ月は学校において一番報告をあげなければならない学校基本調査という大きな仕事があります。大変だったことと思われます。これから連休になりますので、先生方にはゆっくり休んでいただいて、連休明けは少し落ち着いた生活になってくるかと思います。

子どもたちにとっては、連休明けというのが一つ山であります。気持

ちが張り詰めて頑張ってきたものが、連休で心が折れてしまう事があります。一人ひとりよく見ていただいて、あたたかい指導支援をお願いします。

4月14日に第1回の市町村教委の連絡会がZOOM開催で行われました。私と教育長代理それから次長の三人で出席しました。県教委からの主要事業の説明や予算説明の内容でした。

校長会でも確認されていることかもしれません、特に非違行為の防止に関しては、県として最重点課題として動いています。先生方への指導をお願いします。さらに、働き方改革を推進していくようにということでもあります。教育委員会のホームページで状況を報告するようにと言っていました。

伝達事項において非違行為の根絶が一番大きいところであります。また、個人情報の適切な管理の徹底をお願いします。パワハラの防止にも努めていただければと思います。それから公金の適切な管理についても強く話をされておりました。

部活動の地域移行については、麻績村だけで何とかできる状況ではないので、筑北村、状況によっては生坂村と連携して進めているところであります。子どもたちの要望するすべてを叶えることは難しい所ではあります。しかし、いろいろな活動ができるようにしていきたいと思います。

主幹指導主事の学校訪問については、こちらの状況をお伝えしたり、要望をお伝えしたりする機会であります。

5月の予定で大きなところでは、おみっこ元気くらぶの事業がスタートしていきます。毎回信州大学の学生が中心となってよくやっていただいているります。

中信教育事務所の指導主事が、公民館やそれぞれの担当者と打ち合わせをすることが予定されております。もし皆さんからお願いがあれば仰っていただければと思います。

30日に関東甲信越静教育委員連合会総会がホクト文化ホールで開催され、皆さん参加していただくことになっております。予定に入れていただければと思います。以上です。

宮下次長：只今の報告についてご意見等ございましたらお願いします。

坂口委員：おみっこ元気くらぶの開校式と昨日子どもがもらってきた田植えのイベントのチラシと同じ日になっています。同じ日にやるんだと思いました。子どもたち分散しないか心配です。

宮下次長: 昨日、教育委員会へもチラシをいただいたところであります。向こうの日程もあります。仕方がないかと思います。ミライカイギは二日間の内容なので途中参加が可能なら途中から参加するのもいいのかと思います。金沢大学に進学された麻績の子が、このミライカイギでは非麻績を紹介したいという取組なので日程は同じですが、取組み内容に賛同し後援させていただいたということあります。

坂口委員: 途中参加が可能なら参加の幅も広がるかと思います。

教育長: 途中参加が可能かどうか確認お願いします。

宮下次長: 先方に確認し、分かったことをお伝えするようにします。
続いて子育て支援コーディネーター報告に移ります。

2) 子育て支援コーディネーター・保育園長・学校長報告

高野 C.O: (以下、資料に沿って説明)。

宮下次長: それでは続いて保育園長報告に移ります。

塚原園長: (以下、資料に沿って説明)。

宮下次長: それでは続いて小学校長報告に移ります。

尾台校長: (以下、資料に沿って説明)。

宮下次長: それでは続いて中学校長報告に移ります。

大鷹校長: (以下、資料に沿って説明)。

宮下次長: それこれからご報告いただきましたが、委員の皆様からご質問等ありますか。

四 報告・協議事項

(1) 保育園・小中学校行事等における来賓の考え方について

教育長: コロナ禍では来賓はお呼びしておりませんでしたが、徐々に回復してきて、それぞれ代表の方には声がけしてきた状況であります。以前のように戻すのかそれとも今後どのようにしていくかということあります。ご意見をお願いいたします。

坂口委員: 普段の子どもたちの様子を見る機会もあります。また、最近の子どもたちにおいても大勢の来賓のイメージはないかもしれません。

宮下次長: 民生児童委員の定例会に於いて話がありました。代表の方だけが呼ばれているので、もう少し関りたいとのことです。そのような話題があつたので、元に戻したらいいのかなということで議題としました。

子どもたちと関りたいのか、セレモニーに出席したいのか、どちらなのか分かりかねます。

高野委員: セレモニーは代表の方のみで、それ以外の部分で関わってもらえればいいかなと思います。

坂口委員: 席を用意されるとかしこまってしまいます。入学式や卒業式は別ですが。

高野委員: 子どもの数より来賓の数が多くなってしまいます。入学式や卒業式の様子を見させていただけるのであれば有難いですが、保護者席の後ろで見させていただければいいです。

小松委員: いろいろな仕事を持しながら出席するのも大変です。普段の様子を見られる機会があればいいと思います。

教育長: こちらで整理をして今後どのようにしていくかなるべく早く確認させていただきます。

五 その他

1) 各委員から

教育長: 委員の皆様から何かございましたらお願いします。

小松委員: 報告事項にもありました、大きな地震がありました。震度4でした
が他人事ではないことを感じました。普段から備えが大事だと思います。

坂口委員: 登下校中に地震にあった場合の対応について、子どもと保護者の共通
認識が必要だと思います。子どもにどうするのがいいのか伝えてもらいたいです。

大鷹校長: 非常に難しいです。子どもは、どう判断するかは決められないと思
います。一番安全な場所を判断できる力と自分で決めて助けを求める力を
つけていくしかないと思います。

必ず保護者も含めて、安否確認を電話や場合によっては訪問して確認
はしていますが、難しい問題があります。保護者が勤務で不在であつたり、
電話がつながらなかつたりいろいろな状況が想定されます。緊急時
の保護者との連携は大事だと思います。

教 育 長: 緊急時の対応マニュアルをそれぞれ確認お願いします。

2) 事務局から

教 育 長: 事務局より連絡事項お願いします。

宮下次長: 郡教育委員会連絡協議会が5月16日松本M ウィングで開催されます。
教育長、職務代理と私で出席します。

関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会についてで
あります。委員の皆さん全員出席予定となっています。5月30日に長野市
で開催されます。10時45分地域交流センター出発でお願いします。

報告について以上です。

3) 次回予定

次回の定例教育委員会の日程 6月3日（火）午前9:30～

六 閉会

教 育 長: 以上をもちまして5月の定例教育委員会を閉じます。